

蒲生氏郷公顕彰事業

(公財)岡田文化財団助成

第十一回

狂言 源氏供養

喜多流

# 源氏供養

紫式部の亡霊が美しく舞う。  
世の無常と極楽浄土の導きに。



狂言 和泉流

雷

半能 喜多流

## 源氏供養

〔日時〕令和6年

10月28日(月)

午後6時開演(午後5時30分開場)

〔会場〕

農業屋コミュニティ文化センター  
三重県松阪市川井町690

〔入場料〕

1,000円(自由席・税込)

チケット一般発売9月11日(水)

発売所・クラギ文化ホール管理事務所

TEL 0598-23-2111

・松阪能楽連盟(上森)

TEL 0598-23-1935

※市民能のお問い合わせ 松阪能楽連盟(上森)  
TEL 0598-23-1935

第二部  
(能楽鑑賞会)

第一部  
(松阪市民による能楽発表会)

開会のあいさつ

(午後6時)

仕舞

喜多流

(松阪子とも  
能楽教室)

阿漕上

坪井

神唯

観世流

鶴亀  
正フセ  
蝶キリ  
若キリ  
五十年一敦盛

喜多村晴美

大北京子

●休憩  
(源氏供養解説／松井俊介)

あいさつ 松阪市長 竹上真人

(午後7時)

狂言(和泉流)

雷

シテ(雷)  
アド(薬師)

井上蒼大  
井上松次郎

半能(喜多流)

源氏供養

シテ(紫式部の霊)  
ワキ(安居院の法印)  
ワキツレ(従僧)  
橋本宰

長田郷  
飯富雅介

笛  
山村友子

小鼓  
後藤嘉津幸

大鼓  
河村真之介

後見  
平塚昭子

地謡  
浅井勉  
福田勝  
二井栄太朗  
松井俊介  
高林昌司  
高林伸二  
高林俊介

(午後8時30分終了予定)

源氏供養

— あらすじ —

石山寺へ参詣に訪れた安居院の法印は、『源氏物語を書いたけれども主人公光源氏を供養しなかったために成仏できずにいるので供養をして欲しい』と言う女に出会います。その女は紫式部の霊でした。

そして法印は源氏物語の供養をし、紫式部の菩提も弔うことにします。

法印は供養のため一卷表白文にして光源氏の成仏を念じてもらうことにします。

紫式部はお布施に何がよいか訪ねます。法印はお布施ではなく舞を舞ってほしいと頼みます。紫式部の霊は喜び、法印の望みのままに舞を舞います。

紫式部は光源氏を弔うことで自分も極楽へ行けるのだろうかと思いつつながら、朝顔の露や稲妻のように短くてはかないこの世の無常を嘆きます。

思うに紫式部は石山寺の観音の化身であり、この世が夢のようにはかなく、無情のものであることを知らしめる方便として源氏物語を書いたということが語られるの

でした。

源氏物語の「桐壺」「夕顔」「空蝉」などの巻名が出てきます。

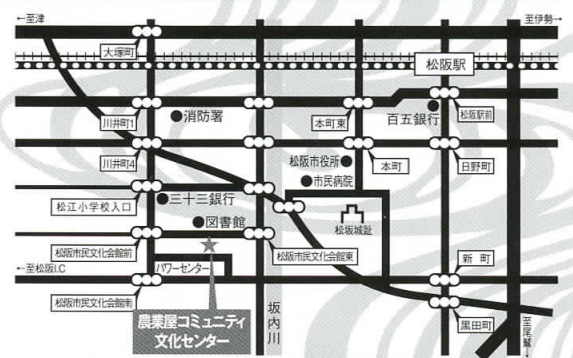
農業屋コミュニティ文化センター

〒515-0818 三重県松阪市川井町690 TEL 0598-23-2111

会場のご案内

- 公共交通機関の場合  
[三重交通バス利用] 近鉄・JR松阪駅のJR改札口側バスターミナル2番のりばから「松阪中央病院行き」に乗り、「文化会館」下車すぐ。(所要時間/約15分)  
[市街地循環バス「鈴の音バス」利用] 近鉄・JR松阪駅から左回りで「クラギ文化ホール」下車すぐ。(所要時間/約15分)
- お車でお越しの場合  
伊勢自動車道松阪インターを降り、そのまま直進していただくと商業施設パワーセンターが見えてきます。その信号左折し、次の信号を右折すると会館が見えます。(松阪インターより約5km、所要時間/約7~8分)  
※クラギ文化ホール、農業屋コミュニティ文化センターは同一敷地内にあり、駐車場も共用です。

お問い合わせ / 松阪能楽連盟(上森)TEL 0598-23-1935



●発熱などの症状ある方はご来場をお控えください。 ●入場時の混雑緩和のため、お時間に余裕をもってご来場ください。